



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。なかなか感染拡大が収まらないコロナ禍ではありますが、皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのことと存じます。当院におきましても、昨年より発熱外来の設置、面会の制限および玄関での検温など、患者様およびご家族様にはご迷惑をおかけしております。今年も感染防止を最重要事項に掲げ、安心して治療を受けていただくための対策を継続させていただきますので、どうぞご理解ご協力いただけますようお願い申し上げます。

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルス感染症により医療はもとより、生活のあらゆる面が影響を受けました。当院では、感染対策委員会が主体となって、感染初期より感染防止対策を講じております。PCR検査についても、院内検査体制を構築し、最短で即日の結果報告が可能です。関節リウマチの患者さまは、とりわけ感染を心配されることもあろうかと思いますが、リウマチ専門病院として安心して治療が継続できるよう、感染防止に引き続き取り組みます。



シェイクスピアのマクベスには“the night is long that never finds the day”と有名な台詞があり、直訳すれば「明けない夜は長い」との意味ですが、そこはやはり「明けない夜はない」と解釈したいものです。今年もどうぞよろしくお願いいたします。（院長 松原 司）

ポスター「マクベス」1884年

当院でのPCR検査について

新型コロナウイルス PCR検査

最短 同日夕方に結果報告が可能（午前中検体採取の場合）

当院では、新型コロナウイルスの感染疑いに対する迅速抗原検査およびPCR検査に加え、**無症状かつ濃厚接触の疑いのない方対象**に、PCR検査（保険適用外、自由診療）を行っております。

当院PCRは、

- 唾液を検体としたリアルタイムRT-PCR法による検査
- 院内にて検体採取から検査実施まで行うため、迅速な結果報告が可能
- 安価な費用設定（15,000円/検査、税別）

＊団体割引あり

- **10名以上の場合は、出張にて検体採取の相談可（加東市、西脇市、小野市、三田市対象）**を特徴としており、感染対策を施した院内で、安心して検査を受けていただけます。

【ご注意】

1. 陽性の結果が判明した場合は、当院より保健所に連絡し、以降は保健所の指示に従っていただきます。
2. 再検査となった場合は、報告が遅れることがあります。
3. 陰性報告書など別途書類が必要な場合は、予約時にお申し出ください。（別料金）
4. 海外渡航者向けのPCR検査をご希望される方は、お電話あるいはメール（info@mayflower-hp.jp）でご相談ください。

外来担当表

		月	火	水	木	金	土
午 前 (9:00～ 12:00)	整形外科 リウマチ科 リハビリテーショ ン科	松 原	奥 田	松 原	松 原	奥田	
		福 田		福 田	篠 原		
	一般内科 リウマチ科 (膠原病)	亀 崎	塩 沢	伊 丹 亀崎	塩 沢	塩 沢	
午 後 (15:00～ 18:00)	整形外科 リウマチ科 リハビリテーショ ン科	奥 田	福 田	前 田		奥 田	
		富 永 (手・足の 外科)	奥 田 (痛み外来) ※完全予約制				
	一般内科 リウマチ科 (膠原病)	亀 崎	塩 沢	担当医		亀 崎	
午前 午後	内視鏡検査		関本 関本				

* 初診の方は、出来るだけ受付終了30分前までにご来院ください。

地域連携室より

新年あけましておめでとうございます。地域医療連携室の上月です。早いもので、新型コロナウイルスが発生し世界的に注目され始めてからもう1年が経ちました。

国内での感染が発生した後にはマスクや消毒液などが手に入りづらくなり、枚数制限などのやりくりに苦心していたこともありましたが、まさかこのような形で実感することになるとは思いませんでした。ワクチンの承認や接種の話などもニュースにはなっておりますが、まだまだ収束の気配も見えてこない状態ですので、今後に対する準備はしっかり行うよう心がけていこうと思います。

現在、感染予防の観点から入院患者様の面会は全面的に中止しておりますが、退院の調整に必要な会議や面談などは実施しております。入院や転院に関しましても、随時調整や相談など行っておりますので何がございましたらお気軽にご相談ください。



Sasaエール誕生！

この度、当院では受診や入院中の患者様やご家族の方の相談および当院へのご意見をお受けする窓口をリニューアルし、チーム名を「Sasaエール」としました。「Sasa＝笹」とは、「節句」・「節目」という意味があるそうです。日本では7月の七夕に願い事を書いた短冊を笹に結び心の支えにします。皆様が困ったとき、悩んだ時は私たちに遠慮なくご相談してください。看護師や薬剤師等専門的な知識と経験の豊富なメンバーがひとり一人の治療や暮らし、思いに寄り添えるよう対話を通してエールを送れるよう努めて参ります。2021年が素敵な節目になりますよう外来受付窓口でお待ちしています。 患者サポートチーム（SASAEール）一同

編集後記

年はあけても緊急事態宣言が発令され、🐼（モー）たいへん、🐼 疲れたと言いたくなりますが、そこは🐼 大人だし、🐼 しょうがないなあと言いつつ聞かせ、🐼 しばらく頑張りましょう。必ず🐼 最高!!と言える日がくるでしょう。右は、元旦に生まれたウシ柄のひつじさん。（1月7日、北海道新聞記事より）かわいいか 🐼 （K.K）

